

## 「情報処理学会論文誌：数理モデル化と応用」の 編集にあたって

棟朝 雅晴<sup>1,a)</sup>

論文誌トランザクション「数理モデル化と応用 (TOM)」では、数理モデル化と問題解決 (MPS) 研究会においてご講演をいただき、その場での議論もふまえて、研究会と同時開催の編集委員会で審議のうえ、査読結果をお伝えしています。

今号では、2020年12月までに採録と判定されたオリジナル論文2編を収録しています。担当編集委員は、花田良子、渡邊真也 (敬称略) となっています。ご担当いただきました先生方ならびに査読者の皆様に深く御礼申し上げます。今号につきましては、コロナウイルスの感染拡大とともない、連動投稿の対象となる研究会が中止となるなどの影響で、収録論文数が少なくなっておりますが、その後のオンライン開催により連動投稿数も回復傾向にありますので、次号では掲載論文数が増えるものと期待しております。

TOMに掲載される論文はコンピュータサイエンスの境界領域を含む非常に広範囲なものになっています。そのため広い分野に対応できるように多くの編集委員を必要としています。これまでも慢性的に編集委員が不足している状態です。TOMでは編集委員を常時募集していますので、自薦・他薦を問わず興味のある方は是非ご一報ください。

本論文誌の配布はオンライン版のみとなっています。なお、論文誌の定期購読制度もありますので、ぜひ、こちらもご利用ください。また、研究会開催記録、研究会登録案内、投稿案内などに関する最新の情報はすべてWWWページ上に掲載しております。すべての情報は研究会ウェブページ (<http://www.ipsj.or.jp/sig/mps/>) よりたどることができますので、MPS研究会および論文誌TOMに関しては、そちらをご参照くださいますよう、お願い申し上げます。

---

<sup>1</sup> 北海道大学  
Hokkaido University, Sapporo, Hokkaido 060-0811, Japan

<sup>a)</sup> [munetomo@iic.hokudai.ac.jp](mailto:munetomo@iic.hokudai.ac.jp)